

沖縄の日米共同反革命拠点化粉碎、返還協定調印阻止!

日帝打倒・沖縄米軍政打倒、世界ソヴィエト共和国樹立!



第35号
本誌 20頁
定価 200円

発行所
怒濤社
〒114 東京都葛飾区新小岩1-14-1
電話 03-562-0512

プロレタリア世界革命の旗の下
万国の労働者団結せよ!
労働者共産主義委員会

経済主義との袂別、プロ独・世界革命派の団結を勝ち闘いに決起せよ!

経済主義とは、資本主義の発展を目的とし、労働者を搾取するものである。プロレタリア革命派は、経済主義とは袂を分ち、世界革命の旗の下に団結し、闘争を勝ち進めよう。

1、金融寡頭制 対外進出と抑圧の強化

金融寡頭制は、資本主義の発展を目的とし、労働者を搾取するものである。対外進出と抑圧の強化は、金融寡頭制の本性である。

2、賃金、入管、沖縄をめぐる主張

賃金、入管、沖縄をめぐる主張は、労働者の利益を守るためである。プロレタリア革命派は、賃金、入管、沖縄の問題を徹底的に闘争しよう。

3、革命的労働者学生への任務

革命的労働者学生への任務は、労働者と学生を団結し、革命的闘争を勝ち進めよう。

関東学院大、右翼「自治会」と武装対峙し、闘いに決起!

関東学院大、右翼「自治会」と武装対峙し、闘いに決起! 学生たちは、右翼の暴行に怒り、武装で対峙した。

4.15-28 九州で連続闘争貫徹

4.15-28 九州で連続闘争貫徹! 九州各地で連続して闘争が展開された。

大学当局の闘争抑圧 策動に水産大自治会 スト権確立

大学当局の闘争抑圧 策動に水産大自治会 スト権確立! 水産大自治会は、大学当局の抑圧に立ち向かい、スト権を確立した。

The PROLETARIAN CORRESPONDENCE
No. 1 A4版 英語版 (¥100)
1部30セント
怒濤社P.C.編集委員会

「怒濤」共産主義
「怒濤」共産主義
「怒濤」共産主義

反「軍国主義」、 「挙国体制」粉碎なる 小ブル的傾向をうち砕け!

1 はじめに

本号は、日本共産党の「反軍国主義、挙国体制を粉碎せよ」の主張を、学生運動の現場から論じていく。この主張は、戦後民主主義の根本を揺るがすものである。学生運動は、この主張を徹底的に批判し、反軍国主義、反挙国体制の立場を堅持し、社会主義革命の道を進むべきである。

戦後民主主義は、戦前軍国主義の暴行に対する反動として生まれた。しかし、戦後民主主義は、戦前軍国主義の暴行を繰り返す危険をはらんでいる。戦後民主主義は、戦前軍国主義の暴行を繰り返す危険をはらんでいる。戦後民主主義は、戦前軍国主義の暴行を繰り返す危険をはらんでいる。

3 革共同中核派

革共同中核派は、戦後民主主義の根本を揺るがすものである。革共同中核派は、戦後民主主義の根本を揺るがすものである。革共同中核派は、戦後民主主義の根本を揺るがすものである。

革共同中核派は、戦後民主主義の根本を揺るがすものである。革共同中核派は、戦後民主主義の根本を揺るがすものである。革共同中核派は、戦後民主主義の根本を揺るがすものである。

2 革共同革マル派

革共同革マル派は、戦後民主主義の根本を揺るがすものである。革共同革マル派は、戦後民主主義の根本を揺るがすものである。革共同革マル派は、戦後民主主義の根本を揺るがすものである。

革共同革マル派は、戦後民主主義の根本を揺るがすものである。革共同革マル派は、戦後民主主義の根本を揺るがすものである。革共同革マル派は、戦後民主主義の根本を揺るがすものである。

4 共産同両派

共産同両派は、戦後民主主義の根本を揺るがすものである。共産同両派は、戦後民主主義の根本を揺るがすものである。共産同両派は、戦後民主主義の根本を揺るがすものである。

共産同両派は、戦後民主主義の根本を揺るがすものである。共産同両派は、戦後民主主義の根本を揺るがすものである。共産同両派は、戦後民主主義の根本を揺るがすものである。

5 ノロト

ノロトは、戦後民主主義の根本を揺るがすものである。ノロトは、戦後民主主義の根本を揺るがすものである。ノロトは、戦後民主主義の根本を揺るがすものである。

ノロトは、戦後民主主義の根本を揺るがすものである。ノロトは、戦後民主主義の根本を揺るがすものである。ノロトは、戦後民主主義の根本を揺るがすものである。

「怒濤」四号論文「全国全ての の大学に共産主義学生戦線を 組織せよ」学生戦線の革命的 前進のために

A 四号論文の現在の位置

「怒濤」四号論文は、戦後民主主義の根本を揺るがすものである。この論文は、戦後民主主義の根本を揺るがすものである。この論文は、戦後民主主義の根本を揺るがすものである。

この論文は、戦後民主主義の根本を揺るがすものである。この論文は、戦後民主主義の根本を揺るがすものである。この論文は、戦後民主主義の根本を揺るがすものである。

経済主義の克服と 先進的学生の任務

中高谷光一

B 四号論文の核心的内容 「学生戦線の組織について」

「学生戦線の組織について」は、戦後民主主義の根本を揺るがすものである。この論文は、戦後民主主義の根本を揺るがすものである。この論文は、戦後民主主義の根本を揺るがすものである。

この論文は、戦後民主主義の根本を揺るがすものである。この論文は、戦後民主主義の根本を揺るがすものである。この論文は、戦後民主主義の根本を揺るがすものである。